

# 七高SSH通信

R3・1・29  
石川県立七尾高等学校  
SSH推進室 第10号

## 自然科学研究 I (第1学年理数科)



### 「地学実習」(9月18日)

金沢大学理工研究域自然地球社会基盤学系のロバートジェンキンス先生の指導のもと、「地学実習」を行いました。コロナ感染症のため、例年の金沢大学での実習ではなく、本校に講師の先生を招いての実習でした。初めに、ロバート先生から極限条件下に生きる生物と地球の生命の誕生の科学の講義を受けました。その後、大学研究室の皆さんが採集し、運んでくださった化石ブロックを使い、化石採集の実習を行いました。化石のクリーニングの仕方を教えてもらい、目当ての化石をブロックから取り出しました。取り出した化石は種を同定し、その特徴について調べました。



### 「最先端医療」(11月20日)



1年生理数科生徒に対して、「自然科学研究 I」で、「最先端医療」のユニットとして、金沢医科大学総合医学研究所の石垣教授による「細胞治療の現場と今後の展望」の講義が行われました。

このユニットは、第一線の研究者による講座を通して、医学の最先端について学習し、生命現象について理解を深め、科学的な視野を養うことを目的として、毎年行われています。

講義では、細胞やその仕組みについて、わかりやすく説明してください、生徒も質問をしていました。



## 自然科学研究 I (第1学年理数科)



### 「北陸の雷」(12月4日)

富山県富山市にある、北陸電力(株)雷センターにて、所長の杉本さんによる「雷とは何かー北陸の雷の特徴」および「雷による社会的影響」の講義の受講と、模擬雷実験・雷観測設備の見学をしました。生徒たちは休憩時間や講義後にも、熱心に質問をしていました。

### 感想

- 雷というのは全部同じだと思っていましたが、今回の研修で夏と冬で強さや流れ方に違いがあると学びました。身近な雷を知る良い経験となりました。
- 雷の発生方法を学んで、上向きの雷があると知って驚いた。冬と夏とでは雷の特徴が違っていたりとても興味を持てた。自然現象についてもっと調べてみたいと思った。
- 雷が起こる仕組みと、それによって鳴る音や出る光の原因について学びました。雷の音が空気が膨張して起きていることや、色が窒素の色だと分かって驚きました。



## グローバルサイエンスキャンパス (GSC)

金沢大学のグローバルサイエンスキャンパスに参加していた24Hの石渡祥子さんが、国際シンポジウムで発表してきました。



国際シンポジウムに参加して、初めて英語でのポスター発表に挑戦したのですが自分が半年ほど行ってきた研究の新しい見方や、今後の展望についていろいろな意見やアドバイスを頂くことができ、良い経験になったと思います。

コロナ禍でたくさんの制限のある中での研究や、専門的な内容も多く、分からないことの方が多かったのですが、指導して下さった教授や大学院生の方にも助けて頂きながらなんとか終わることができました。

金沢大学 GSC での貴重な経験を今後の自分の将来にも活かしていきたいです。